



現場からこんにちは！！



今月の現場 犬山市 H邸



今、我々が技術の継承と普及に力を入れている「玉石積み」の現場です。草や木が生え放題の土手をきちんと整備すれば、土地も広く使え見た目も美しく生まれ変わります。石工事というととても高価な印象を受ける方も多くいらっしゃいますが、実はコンクリートの擁壁や土留めブロック（間地ブロック）に比べて施工費用が安いばかりか施工の場所を選ばないという利点があります。また自然石を使っているので、コンクリートの様に水垢やカビに悩まされる事無く年を重ねるごとに重厚感が増していきます。

材料自体が全て木曾川流域の自然の中から調達されるので環境にも優しく、これからの土木工事において注目される事になるでしょう。（ただ、この工事を出来る技術者があまりにも少なくなってしまうのが残念でなりません・・・）



表面の拡大図です。

無骨なイメージが付きまとうの石工事も、丸い玉石を使う事で優しく穏やかな印象に仕上げる事が出来ます。

化粧目地の仕上げ1つ見ても、小さな所にもこだわりと技術が生かされています。



こちらは区画整理の際の土留め境界工事です。恵那の山奥で産出する木曾石をパズルのように組み合わせ積み上げます。派手さはありませんが実に渋い土留め石積みの1つで、その控えめな存在が和洋を問わず利用でき、華美になり過ぎない事から家が出来たときには一層引き立たせる脇役として全体の調和を取ってくれるでしょう 春日井市 N邸